

カンヴァスに描かれた 女性たち

レンブラント・ゴヤ・ブーグロー
巨匠が描いたミューズたち

2010. 4月16日(金) - 5月30日(日)

●休館日=月曜日(5月3日(月・祝)は開館、5月6日(木)は休館)
●開館時間=火~土曜日・祝日(9:30~19:00) / 日曜日(9:30~17:00) 展示室への入室はいずれも閉館30分前まで
入場料 一般 1,000円(800円) 大学生 500円(400円) 高校生以下無料
●()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 / 前売りは美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて販売 ●65歳以上の方(長寿手帳等が必要)身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
●主催=高松市美術館 ●後援=ポーランド共和国大使館 / 朝日新聞社高松支局 / NHK高松放送局 / 産経新聞社高松支局 / 山陽新聞社 / RSK山陽放送 / OHK岡山放送 / 四国新聞社 / KSB瀬戸内海放送 / TSCテレビせとうち / RNC西日本放送 / 毎日新聞高松支局 / 読売新聞大阪本社 ●協力=ルフトハンザ ドイツ航空 ●企画協力=ホワイトインターナショナル

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel.087-823-1711
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kyouiku/bunkabu/bijyutu/>



Elegant Women of European Art-Museum John Paul II. The Carroll-Porczyński Foundation

カンヴァスに描かれた女性たち — レンブラント・ゴヤ・ブーグロー 巨匠が描いたミューズたち



ジャン＝マルク・ナティエ《花の神フローラに扮する女性》(1753)



ジェームズ・ジョン・ヒル《若い母親》(1868)



グイド・レーニ《聖家族－エジプトへの逃避途上の休息》(1637)



フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス《水を運ぶ女性》



アニーバレ・カルラッチ《聖母子》(1587)

ヨーロッパ絵画には神話やキリスト教の主題をもとにした作品が多く、中でも聖母マリアと幼子イエス像は盛んに描かれました。中世、ルネサンスを経て芸術様式の変遷とともに、聖母マリアは、それまでの礼拝図的な描かれ方から理想の女性として、あるいは永遠の母性の象徴としても表現され、多彩なドラマが展開するようになります。

本展は、ポーランドのワルシャワにあるヨハネ・パウロⅡ世美術館の協力を得て実現したものです。同館が誇るポルチェンスキーコレクションとは、世界的な科学者カール＝ポルチェンスキー(1919～1998)が長年にわたって収集してきた美術作品を、ポーランド政府に寄贈したことによって設立されました。同コレクションは宗教絵画から静物、風景画、そして印象派に至る450点から構成されており、東欧の珠玉コレクションとも称されています。膨大なコレクションの中から今回は、クラーナハ、ヴァンダイク、レンブラント、ゴヤなどの巨匠たちが描いた、聖母子像や神話と伝説、気品を漂わせた貴婦人の肖像画など、个性的で豊かに彩られた女性表現の変遷を61点で紹介いたします。巨匠が描いた魅惑のミューズたちを是非ご堪能ください。

記念講演会「ひとはなぜ女性を描いてきたのか」

5月8日(土) 14:00～15:30
 講師：森川 紘一郎(広島大学大学院総合科学研究科非常勤講師／造形表現史)
 1階講堂／先着150人／聴講無料

こどものアトリエ「立体絵画をつくろう」

5月22日(土)・23日(日) 13:00～16:00
 講師：松原芳久(洋画家)
 小学生以上先着15人／2日間通して受講してください／受講料500円／美術館に電話でお申込ください
 (Tel.087-823-1711)

アートで遊ぼう(子ども鑑賞プログラム)

5月29日(土)【カンヴァスに描かれた女性たち】
 6月26日(土)【2期常設展】
 7月31日(土)【森村泰昌モリエンナーレ】
 9:30～11:00／小学3～6年生先着15人／なるべく3回連続で受講してください／無料／美術館に電話でお申込ください
 (Tel.087-823-1711)

エントランス・ミニコンサート

4月17日(土) 13:30～14:00
 出演：トリオ・ティラーレ(ヴァイオリン、チェロ、ピアノ)
 エントランスホール／無料

担当学芸員によるギャラリートーク(展示解説)

4月17日(土)・5月29日(土) 14:00～
 2階展示室／観覧券が必要

美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク(展示解説)

会期中の毎日曜日・祝日 ①11:00～ ②14:00～
 2階展示室／観覧券が必要

Elegant Women of European Art-Museum John Paul II. The Carroll-Porczyński Foundation



ウィリアム＝アドルフ・ブーグロー《美しいブルネットの女性の肖像》(1898)



交通のご案内

JR四国-JR高松駅下車、南へ徒歩15分
 ことடன்-瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
 バス路線-(ショッピング・レインボー循環バス)紺屋町バス停下車、徒歩2分
 (まちバス)丸亀町バス停下車、徒歩2分
 駐車場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)